安全データシート

1. 製品及び会社情報　追記

販売会社名	：株式会社理研グリーン
住所	：東京都台東区東上野四丁目8番1号
担当部門	：開発部企画開発課
電話番号	：03－6802－8587
FAX 番号	：03－6802－8303
推奨用途及び使用上の制限	：農薬

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降を参照してください。

管理番号 ： N0-4941301

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	日曹プレビクールN液剤
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町２－２－１
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2005 年 11 月 08 日
SDS 改訂日	2022 年 02 月 28 日(04 版)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性	急性毒性（経口）	区分 4
	皮膚感作性	区分 1

ラベル要素

絵表示（GHS JP）

注意喚起語（GHS JP）　：警告

危険有害性（GHS JP）　：飲み込むと有害
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

注意書き(GHS JP)

安全対策　：粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレー 粉じん、ヒューム、ミスト、スプレー、蒸気の吸入を避けること。
取扱い後は手、顔 をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置　：飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。
口をすすぐこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄　：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別　　：　混合物
一般名　　：　農業用殺菌剤

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩	64.0	末尾に記載	適用外(農薬)	2-(5)-175	25606-41-1

《水等》
CAS No.　　企業秘密に付き、記載しない。
含有量　　36.0%
《ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩 の別名》
プロパモカルブ塩酸塩

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合　　：　空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合　　：　汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。
多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合　　：　水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合　　：　口をすすぐこと。
直ちに医師に連絡すること。
無理に吐かせてはいけない。

医師に対する特別な注意事項

医師に対する特別注意事項　　：　症状に応じた治療を行う。 胃洗浄は摂取後 2 時間以内にのみ有効と考えられる。活性炭と硫酸ナトリウムによる処置は常に有効と考えらる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤　　：　水噴霧
粉末消火剤
二酸化炭素

耐アルコール性泡消火剤

使ってはならない消火剤	：	棒状放水。
火災危険性	：	燃焼によって有毒ガスを生成する。
消火方法	：	消火剤の拡散を抑えること。 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
消火を行う者の保護	：	火災や爆発の場合は、煙霧を吸い込まない。 火災時には、自給式呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	：	作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
	：	漏出した製品や汚染された表面との接触を避けること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項	：	排水溝または水路への侵入を防ぐ。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

	：	汚染された床や物を徹底的に清掃し、環境規制を遵守すること。不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	：	「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項	：	作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。 皮膚、目、あるいは衣服との接触を避ける。 取扱い後はよく手 を洗うこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 作業服は別に保管する。 熱や発火源から遠ざける。
接触回避	：	「10. 安定性及び反応性」 を参照のこと。

保管

安全な保管条件	：	食品、飲料、動物用のｴｻからは離して保管すること。 直射日光を避けて保管する。 乾燥した、涼しい、換気の良い場所で、容器の栓をしっかり閉めて保管する。 納品時の容器でのみ保管する。 保管場所には、許可された者のみが出入りする。
安全な容器包装材料	：	HDPE（高密度ポリエチレン）

8. ばく露防止及び保護措置

呼吸用保護具	：	農薬用マスク
	：	呼吸用保護具は、封じ込め及び/又は局所排気装置など、発生源からのばく露の軽減対策を取ったうえで短時間の活動の残留リスクを管理するために使用すること。装着及びメンテナンスに関しては製造元の説明書に従うこと。
手の保護具	：	ニトリルゴム製手袋 不浸透性手袋
	：	汚染されたときは洗い流し、内部が汚染されたり、穿孔されたり、外部の汚染物質を除去できないときは処分してください。 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。
眼の保護具	：	ゴーグル
皮膚及び身体の保護具	：	長袖・長ズボンの作業衣
	：	標準的なつなぎの作業服と化学防護服を着用すること。 重大なばく露のリスクがある場合は、より高機能の防護服を検討すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	：	液体
形状	：	水溶性液体
色	：	淡黄色澄明
臭い	：	多少知覚できる
pH	：	2.0 － 4.0 (100 %) (23 ℃)
融点	：	データなし
凝固点	：	データなし
沸点	：	データなし
引火点	：	データなし
自然発火点	：	データなし
分解温度	：	データなし
可燃性	：	データなし
蒸気圧	：	データなし
相対密度	：	データなし
密度	：	約 1.09 g/cm^3 (20 ℃)
相対ガス密度	：	データなし
溶解度	：	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	：	データなし
爆発限界 (vol %)	：	データなし
粘性率	：	34.23 mPa.s (20 ℃)
動粘性率	：	データなし
粒子特性	：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	：	通常の取扱い条件下では安定である。
化学的安定性	：	推奨保管条件下では安定。
危険有害反応可能性	：	規定の指示に従い保管・取扱いした場合、危険有害性反応は起こらない。
避けるべき条件	：	高温。熱。直射日光。
混触危険物質	：	情報なし。
危険有害な分解生成物	：	通常の取扱い条件下では分解生成物はなし。

11. 有害性情報

急性毒性（経口）	：	飲み込むと有害 試験は類似の製剤で実施。
急性毒性（経皮）	：	区分に該当しない 試験は類似の製剤で実施。
急性毒性（吸入）	：	区分に該当しない（粉じん、ミスト）
急性毒性（吸入:ミスト）	：	試験は類似の製剤で実施。

日曹プレビクールN液剤	
LD50 経口 ラット	2000 mg/kg
LD50 経皮 ラット	> 3000 mg/kg
LC50 吸入 - ラット	> 7.9 mg/l（液体エアロゾル）

皮膚腐食性/皮膚刺激性	：	区分に該当しない 刺激性なし （ｳｻｷﾞ）。試験は類似の製剤で実施。

日曹プレビクールN液剤	
pH	2.0 – 4.0 (100 %) (23 °C)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	：	区分に該当しない わずかな刺激効果（ｳｻｷﾞ）。試験は類似の製剤で実施。

日曹プレビクールN液剤	
pH	2.0 – 4.0 (100 %) (23 °C)

呼吸器感作性	：	区分に該当しない
皮膚感作性	：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 感作を起す（ﾏｳｽ）。OECD TG429、局所リンパ節検査（LLNA）、試験は類似の製剤で実施。
生殖細胞変異原性	：	分類できない プロパモカルブ塩酸塩は、in vitro 及び in vivo 試験における変異原性または遺伝毒性は認められなかった。
発がん性	：	分類できない プロパモカルブ塩酸塩 は、ラット及びマウスの試験において発がん性は認められなかった。

生殖毒性　：　分類できない

プロパモカルブ塩酸塩は、ラットの 2 世代研究では生殖毒性を引き起こさなかった。プロパモカルブ塩酸塩は、母獣に毒性のない濃度では発達毒性が認められなかった。プロパモカルブ塩酸塩にみられる発達毒性は、母体の毒性に関連している。それ以上の毒性情報はない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)　：　分類できない

プロパモカルブ塩酸塩: 入手可能なデータによれば、分類されない。

特定標的臓器毒性(反復ばく露)　：　分類できない

プロパモカルブ塩酸塩は、動物実験において特定の標的毒性を示さなかった。

誤えん有害性　：　分類できない

入手可能なデータによれば、分類されない。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性　短期（急性）　：　分類できない

水生環境有害性　長期（慢性）　：　分類できない

ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩	
LC50 - 魚 [1]	> 92 mg/l (Lepomis macrochirus (ﾌﾞﾙｰｷﾞﾙ) 、96 hr)
LC50 - 魚 [2]	> 100 mg/l (Cyprinus carpio (ｺｲ)、96 hr)
EC50 - 甲殻類 [1]	> 100 mg/l (Daphnia magna (ｵｵﾐｼﾞﾝｺ)、48 hr)
ErC50 藻類	> 85 mg/l (72 hr)

残留性・分解性

日曹プレビクールN液剤	
残留性・分解性	データなし

ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩	
残留性・分解性	急速分解性である。

生体蓄積性

日曹プレビクールN液剤	
生体蓄積性	データなし

ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩	
生体蓄積性	濃縮性なし。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.2
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	Koc: 719

土壌中の移動性

日曹プレビクールN液剤	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性　：　分類できない

その他の有害な影響　：　追加情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法　：　内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

残余廃棄物　：　容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報　：　非危険物

航空規制情報　：　非危険物

国連番号　：　なし

海洋汚染物質　：　非該当

国内規制

海上規制情報　：　非危険物

航空規制情報　：　非危険物

特別な輸送上の注意　：　荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒･落下･衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。

輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆すると共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載･輸送する。

その他の情報　：　補足情報なし。

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法　：　通知対象物質　非該当
表示対象物質　非該当

毒物及び劇物取締法　：　非該当

消防法　：　非該当

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)　：　非該当

16. その他の情報

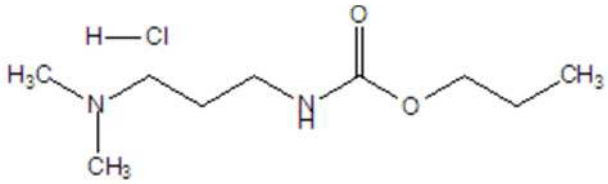
記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、
含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものでは
ありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの
場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人　日本中毒情報センター（事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る）

中毒１１０番	一般市民専用電話	（大　阪）	072-727-2499（情報料無料） 365 日 24 時間対応
		（つくば）	029-852-9999（情報料無料） 365 日 9～21 時対応
	医療機関専用有料電話	（大　阪）	072-726-9923（1 件 2000 円） 365 日 24 時間対応
		（つくば）	029-851-9999（1 件 2000 円） 365 日 9～21 時対応

医療機関の方が一般市民専用電話を使用された場合も、
情報料 1 件につき 2,000 円を徴収します。



CAS 番号　　：　25606-41-1

化学名　　：　ﾌﾟﾛﾋﾟﾙ=3-(ｼﾞﾒﾁﾙｱﾐﾉ)ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｶﾙﾊﾞﾏｰﾄ塩酸塩